



鎮守の杜もりから

■平成28年12月号 No.001

印鑰神明宮

発行/印鑰神明宮氏子青年会

会長 木村 博昭

◆本殿から神輿の中へ、ご神体を移す儀式



例大祭 神輿渡御

印鑰神明宮の 九月二十二日
〈秋分の日〉



◆山家子供田植踊りの1コマ
<https://youtu.be/s2Gls441Z3Y>

◎九月二十二日〈秋分の日〉の例大祭におきましては、町内の皆様の心あたたまるとは、町援ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

◎印鑰神明宮は奈良時代の天平九年（七三七）陸奥国按察使兼鎮守府將軍大野東人朝臣によって建立され、伊勢神宮とのご縁が深く天照皇大神（アマテラススメオオミカミ）を祀っており、地方ではまれにみる神社であります。

年に一度の祭りは参道・境内に幟（のぼり）が立ち、収穫間近の秋祭りの風景が今年も歴史と伝統の中に受け継がれていることを感じます。

例大祭は神事にはじまり、神輿が町内を一巡します。また、子供樽神輿、山家子供田植え踊り奉納、演芸大会、他イベントが盛り沢山です。印役町内はもとより鈴川地区から多くの皆様にご参拝いただいております。



◆雨に濡れながらも最後まで元気よく樽神輿を担ぐ子どもたち

◎この度の例大祭には町内神社崇敬者のご尽力により、印役街道に紅白の垂幕がはじめて登場しました。おかげ様で祭りの雰囲気一段と盛り上がりました。これから一年、二年と紅白幕が増えていくことをお願いしたいと思います。

青年会便り

◎鎮守の印鑰神明宮境内には小さい頃から馴染み深いものがあり、学校帰りにランドセルを置いて水場でした。そして遊んでいたことなど、この地に生まれ育った者として忘れられない思い出がたくさんあります。

◆広報紙『鎮守の杜から』がデビューしました。年四回の発行を目指します。大晦日では通をも唸らす、印役謹製の温かい甘酒を振る舞いますのでぜひ！

次のイベントは、12月31日…大祓い、除夜祭 1月1日…歳旦祭 1月15日…どんと祭 です！